



**DEEBOT<sup>TM</sup> OZMO**

**Slim10**

**取扱説明書**

**Instruction Manual**

<b>JA</b>	取扱説明書 .....	2
<b>EN</b>	Instruction Manual .....	25

---

ECOVACS ROBOTICSの床用ロボット掃除機DEEBOTをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご満足いただけますと幸いです。新しいロボットをご購入いただいたことで家庭内の清掃がはかどり、より良い暮らしを楽しめるようになるはずです。

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

詳細については、ECOVACS ROBOTICSのオフィシャルWebサイトをご覧ください：**[www.ecovacs.com](http://www.ecovacs.com)**

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

**DEEBOTをお選びいただきありがとうございます。**

# 内容物

---

1.安全に関する重要注意事項.....	4
2.パッケージ内容 .....	6
3.操作および設定 .....	9
4.メンテナンス.....	15
5.警告音 .....	20
6.トラブルシューティング .....	21
7.技術仕様 .....	22

# 1. 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

## 本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください この取扱説明書は保管してください。

1. 本製品は、8 歳未満のお子様あるいは適切な使用に関する知識のない方の使用を想定していません。該当する方が使用される場合、監督が必要になります。
2. お子様为本製品に乗ったり、本製品を使って遊ばないようにしてください。
3. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
4. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
6. ご使用環境で電源の電圧が、ドッキングステーションに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
7. ご家庭の屋内でのみ使用するようになっています。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
8. メーカーで推奨しているバッテリーおよびドッキングステーションのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
9. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けられないままの状態で使用しないでください。
10. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
11. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または 40℃超）では使用しないでください。
12. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
13. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
14. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
15. 本製品に石大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
16. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど可燃性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
17. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
18. ほごりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほごり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまるないようにしてください。
19. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品やドッキングステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
20. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
21. ドッキングステーションが損傷している場合は使用しないでください。
22. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落したり損傷させたりした場合、屋外に放置された場合、水と接触した場合には、本製品やドッキングステーションを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
23. 本製品はメンテナンスや保守作業前には、電源スイッチをオフにしてください。
24. ドッキングステーションの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
25. バッテリーを取り外す前に、本製品をドッキングステーションから外して電源スイッチをオフにしてください。
26. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
27. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
28. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
29. 長期間ドッキングステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケット





# 1. 安全に関する重要注意事項

- から外してください。
30. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
  31. バッテリーの交換または取り外しについては、サポートセンターまでお問い合わせください。
  32. 長期間にわたり掃除機本体を使用しない場合には、掃除機本体を完全に充電してから電源をオフにし、ドッキングステーションから外して保管してください。
  33. バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH1630A を必ず使用してください。
  34. 本製品にはリモコン動作確認用の乾電池が付属しております。リモコンの乾電池を交換するには、リモコンを裏返して、カバーを押して取り外します。乾電池を取り外し、極性を正しく合わせて新しい乾電池を挿入します。カバーを取り付け直します。
  35. 付属されている乾電池は充電を行えません。
  36. 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、種類やメーカーの異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。
  37. リモコンに乾電池を入れる際は、極性を確認して正しくセットしてください。
  38. 乾電池を破棄する際は各自治体の指示に従ってください。
  39. リモコンを長期間使用しない場合は乾電池を外して保管してください。
  40. 故障や発火の危険があるため、電源端子は短絡させないでください。

## ドッキングステーションに関する重要注意事項

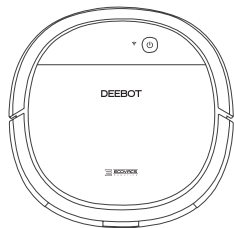
1. ドッキングステーションに関する重要注意事項を必ずご覧ください。
2. 注意事項はいつでも参照できるよう保管してください。
3. ドッキングステーションをメンテナンスする際はコンセントから抜いてください。液体又はスプレークリーナーは使用せず、乾いた布をご使用ください。
4. ドッキングステーションを湿気のある場所に、保管や設置を行わないでください。
5. ドッキングステーションをコンセントに接続する際は、コンセントの規格とドッキングステーションの規格が一致することを確認してください。
6. コードは引っかからないように床に設置してください。コードの上に物を置かないでください。

7. ドッキングステーションの設置に関する内容を確認してから設置を行ってください。
8. ドッキングステーションを長期間使用しない場合は、コンセントから抜いて保管してください。
9. 本製品はコンセントの近くでご使用ください。
10. 次のような問題が発生した場合、コンセントから外してサポートセンターにご連絡ください。
  - a. コードや電源プラグが壊れた場合
  - b. 液体が装置の中に入ってしまった場合
  - c. 湿った環境に置かれた場合
  - d. 不具合がトラブルシューティングで解決しなかった場合
  - e. 高い場所から落下した場合や機体が壊れた場合
  - f. 機体に明らかな欠損がある場合
11. ドッキングステーションのケーブルまたはコードが破損した場合は、サポートセンターにご連絡ください。
12. 本製品の使用環境温度は 40℃ 以下です。
13. この製品はクラス I II 機器です。

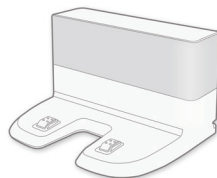
	クラス II
	短絡保護安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内での使用専用

## 2. パッケージ内容

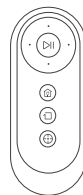
### 2.1 パッケージの内容



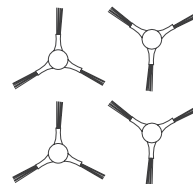
掃除機本体



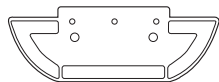
ドッキングステーション



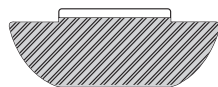
リモコン（バッテリー付き）



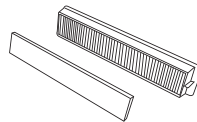
サイドブラシ（4）



クリーニングクロスプレート



クリーニングモップ



スポンジフィルターと高性能フィルター

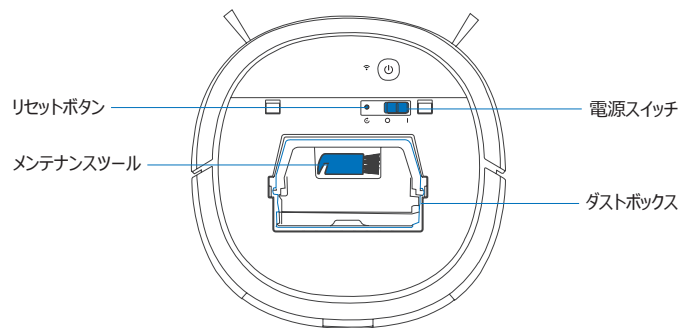
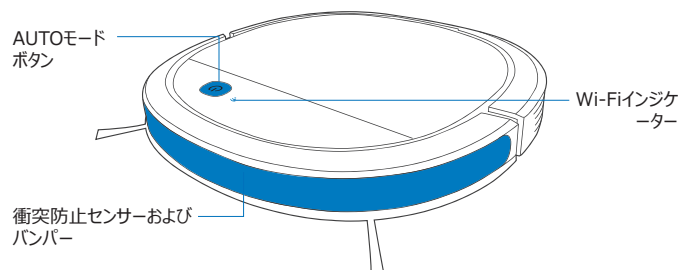


取扱説明書  
クイックスタートガイド

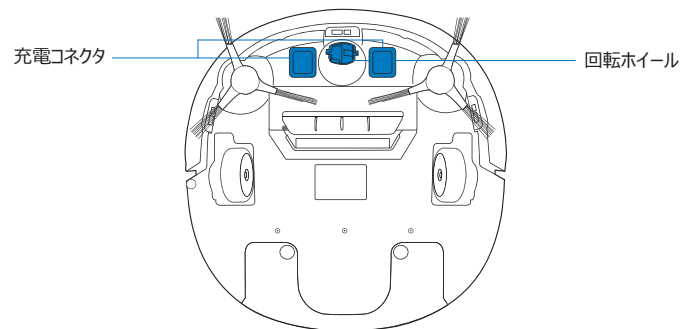
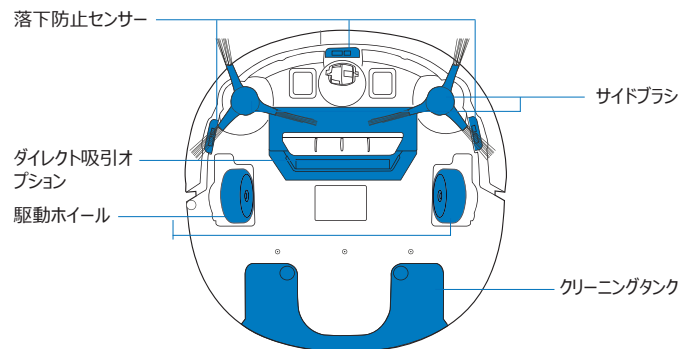
**注：**図は参考用で、実際の製品の外観とは異なる場合があります。  
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

## 2. パッケージ内容

### 2.3 製品の図 掃除機本体

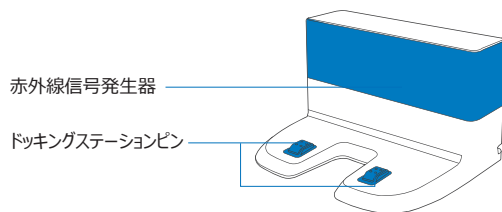


### 底面図

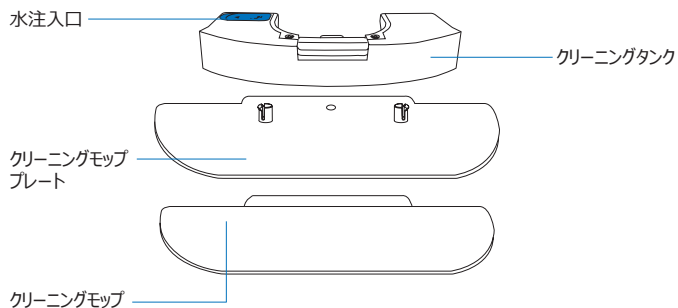


## 2. パッケージ内容

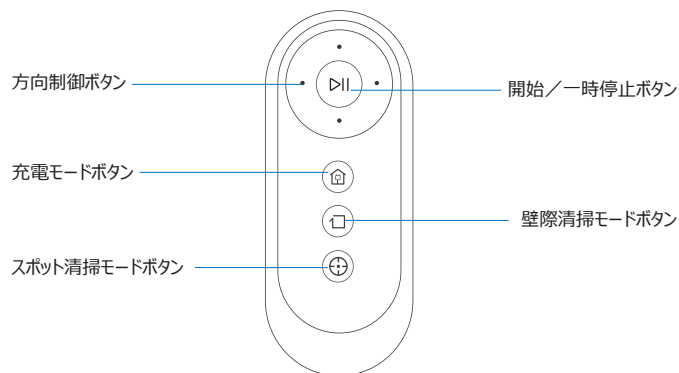
### ドッキングステーション



### OZMO モップシステム



### リモコン

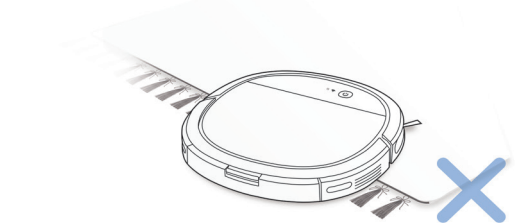




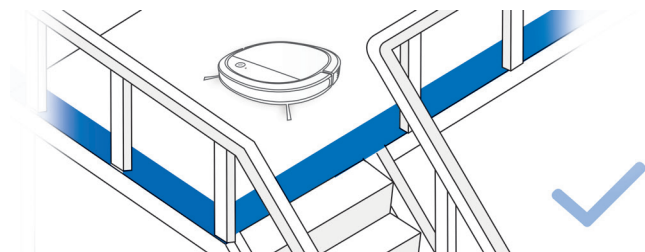
## 3. 操作および設定

### 3.1 清掃運転前の注意

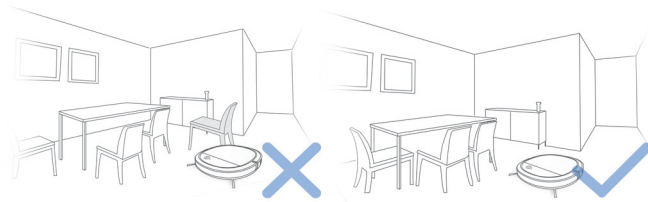
**警告：**濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。



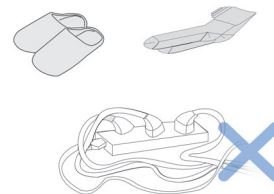
黒に近い色の床と敷物、毛足の長い敷物の上での使用には適していません。縁にふさ飾りのついた敷物が清掃範囲にある場合は、敷物のふさ飾りを下に折り込んでください。



清掃する領域に段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。家具の間に狭い隙間がある場合、本製品が隙間に入らないように塞いでください。



清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。

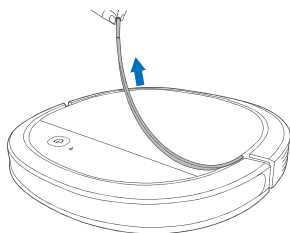


邪魔になる可能性のある電源コードや小さなものを、床から取り除いてください。

## 3. 操作および設定

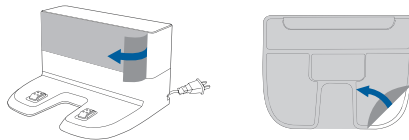
### 3.2 準備

#### 1 保護スポンジの取り除き



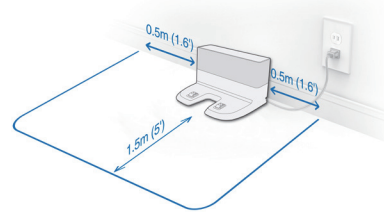
初めて使用する前に、バンパーに取り付けられた保護スポンジを取り除きます。

#### 2 保護フィルムの取り除き



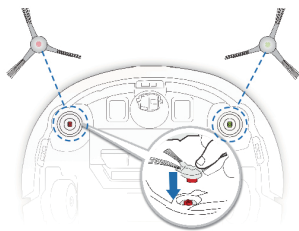
初めて使用する前に、ドッキングステーションの保護フィルムを取り除きます。

#### 3 ドッキングステーションの設置



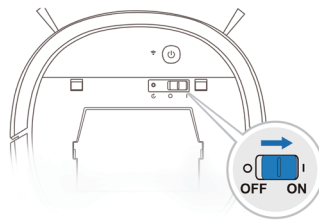
ドッキングステーションは、壁を背にして平坦な床の上に置き、台座が床面と垂直になるように設置します。充電ドックの周囲に物や反射するもの（鏡など）がないことを確認し、ドックの前面に1.5 m、両側に0.5 m のスペースを確保します。

#### 5 サイドブラシの取り付け



掃除機本体の裏側にあるサイドブラシのスロットに、同じ色のサイドブラシをカチッと音が鳴るまで押し込みます。

#### 5 電源を入れる



掃除機本体のトップカバーを開け、電源スイッチをオンの位置にスライドします。（[ ] = 電源オン、[O] = 電源オフ）

#### 6 DEEBOT の充電

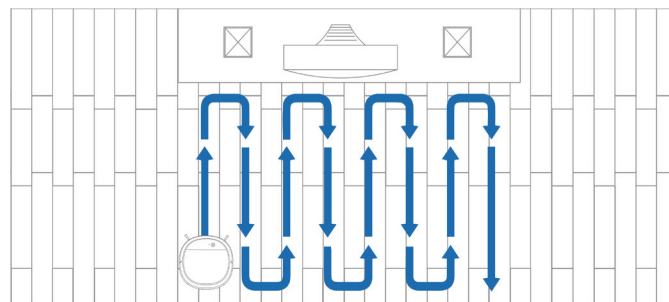
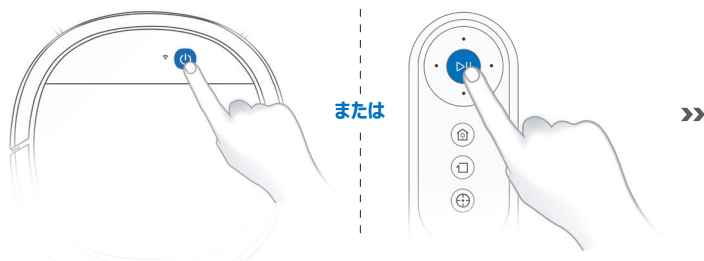


**注：**清掃を終えるかバッテリーの残量が少なくなると、DEEBOTはドッキングステーションに自動的に戻って充電を開始します。

## 3. 操作および設定

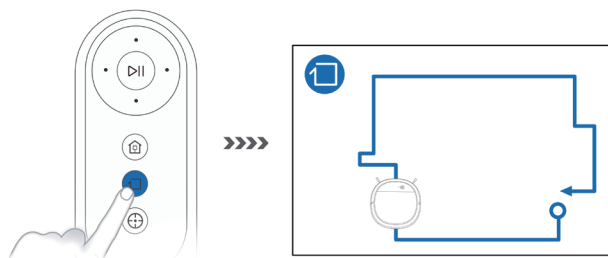
### 3.3 清掃モードの選択

#### 1 オート清掃モード



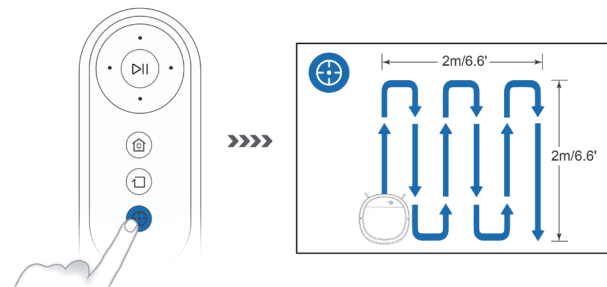
掃除機本体のAUTO モードボタンまたはリモコンの開始／一時停止ボタンを押します。掃除機本体がオート清掃モードで起動します。

#### 2 壁際清掃モード



壁際やお部屋の隅の清掃に適したモードです。壁際清掃モードでは、掃除機本体が壁に沿いながら清掃し、清掃を完了するとドッキングステーションに戻ります。

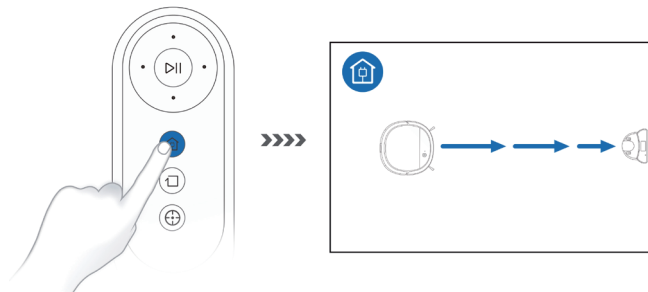
#### 3 スポット清掃モード



ほこりや塵が極端に積もっている場所に最適なモードです。スポット清掃モードでは、掃除機本体が一定の範囲を移動しながら掃除し、清掃が完了すると開始地点に戻ります。

### 3. 操作および設定

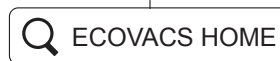
#### 4 ドッキングステーションに戻る



バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードに切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。

リモコンの充電ボタンを押すことで、いつでも充電ドックに戻すことができます。

本製品はECOVACSアプリを使用して様々な機能を使用できます。



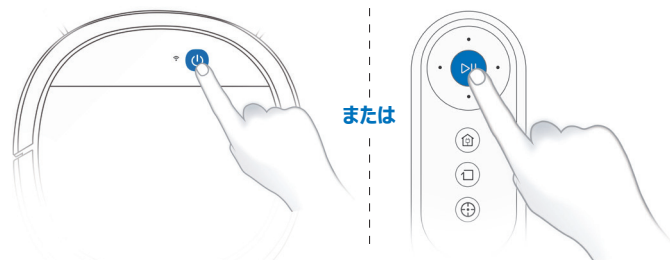
✓ iOS 9.0 or later

✓ Android 4.0 or later

## 3. 操作および設定

### 3.4 一時停止、起動、電源オフ

#### 1 一時停止

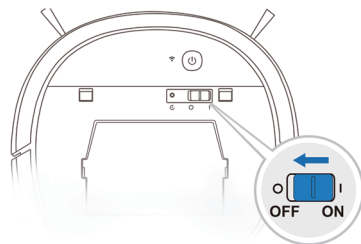


**注：** 掃除機本体が一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体を起動するには、AUTOモードボタンを押します。

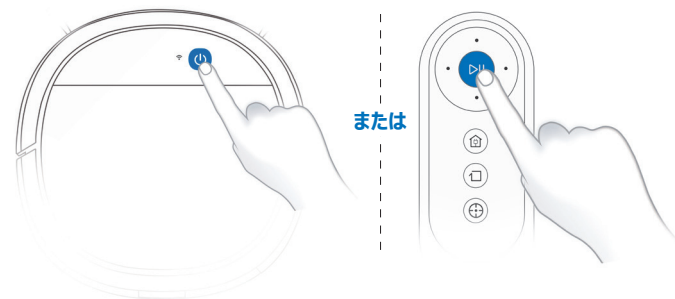
#### 2 起動



#### 3 電源をオフにする



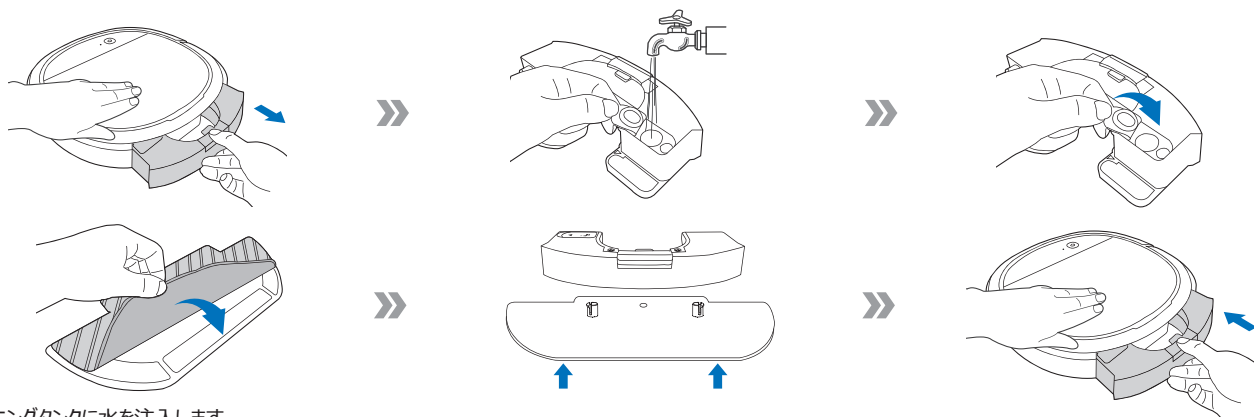
**注：** 長期間使用しない場合以外は、電源を入れたまま充電してください。



## 3. 操作および設定

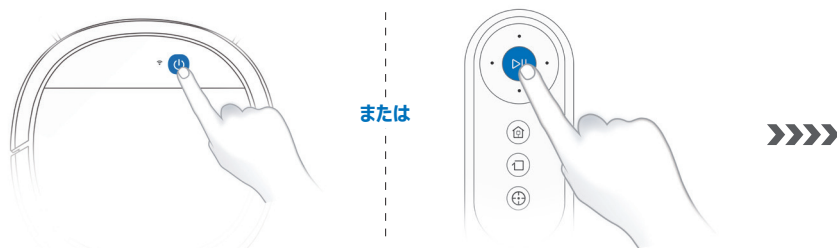
### 3.5 OZMO モップシステム

カーペットを含む範囲をお掃除する際は、タンクの水を捨て、クリーニングクロスプレートを取り外して清掃を行ってください。  
モップシステムを使用する際は、本製品が敷物の上に上がらないように、敷物の端を下に折り込んで段差を作ってください。



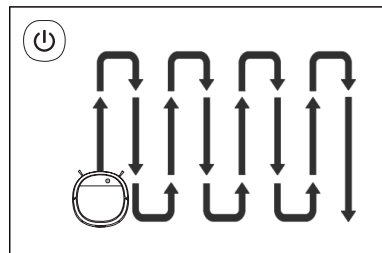
クリーニングタンクに水を注入します。

クリーニングモップを取り付け、クリーニングモッププレートとタンクを取り付けます。



清掃モードを選択して清掃を開始します。クリーニングモッププレートを外すと水拭きは行われません。

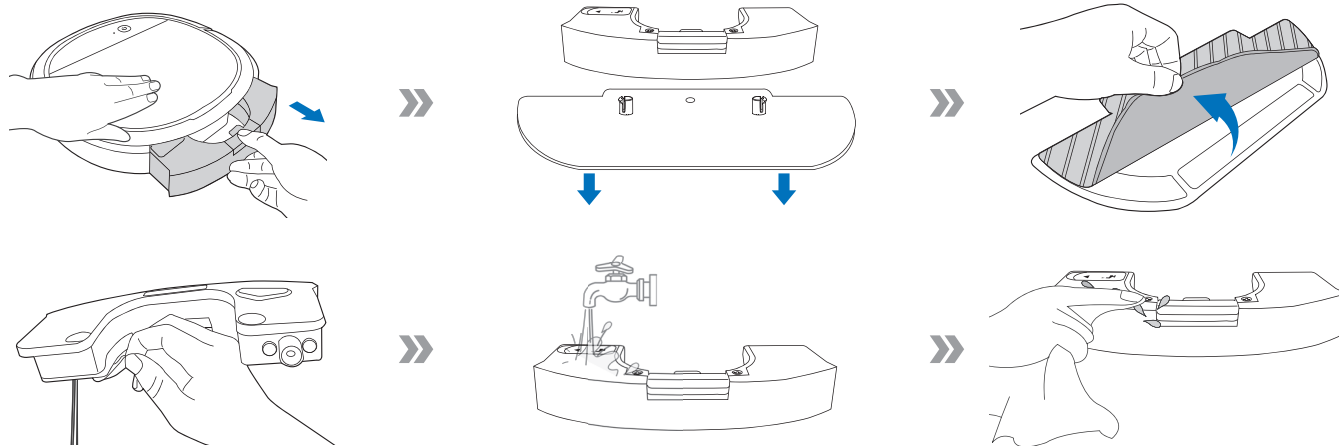
清掃が終了したら、タンクに残っている水を捨てます。



## 4. メンテナンス

掃除機本体のメンテナンスを行う際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。

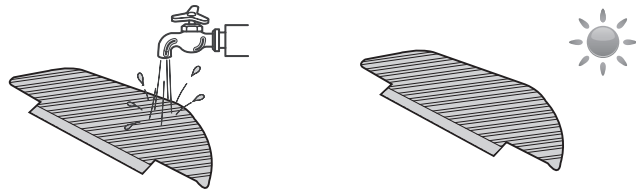
### 4.1 OZMO モップシステム



OZMOモップシステムを使用した際は、掃除機本体からタンクを取り外し、メンテナンスを行います。

リリースボタンを押し、クリーニングタンクを引いて取り外し、クリーニングモッププレートとクリーニングモップを取り外します。

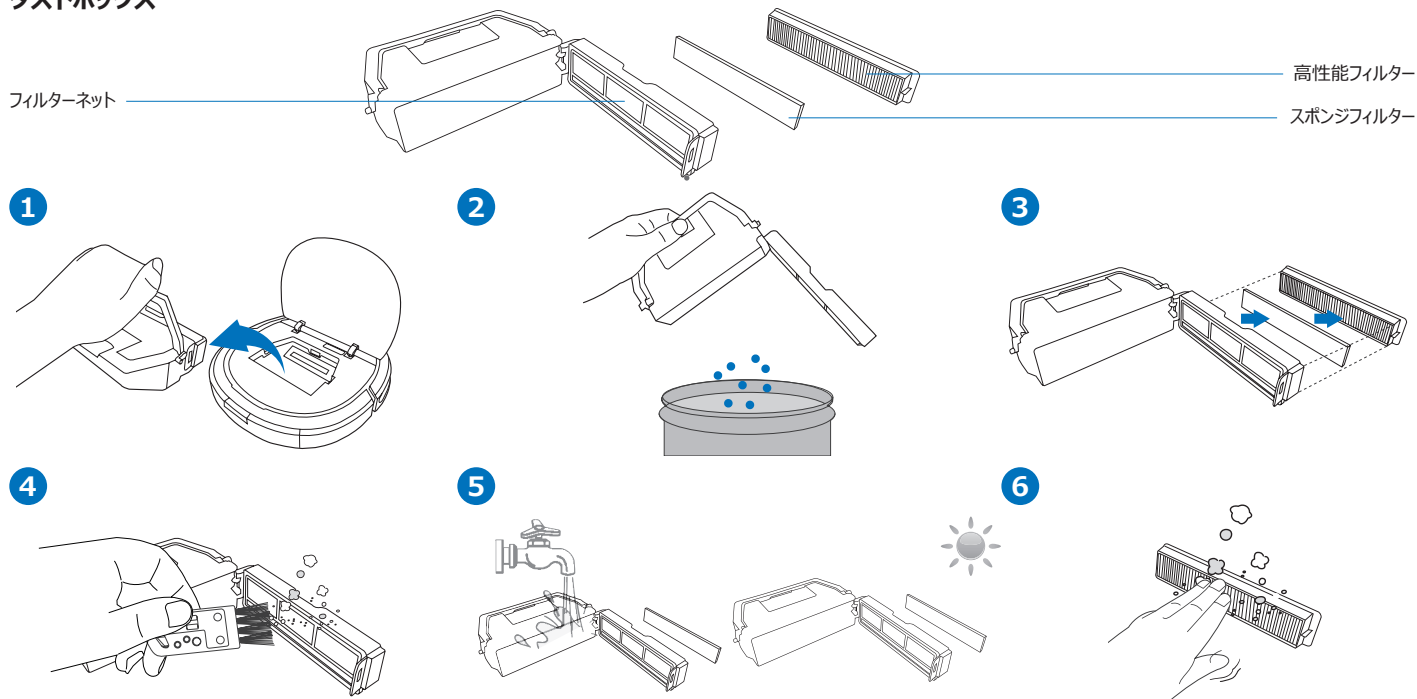
クリーニングタンクに残っている水を捨て、タンクの外側を乾いた布で拭いて乾かします。直射日光を避けてください。



クリーニングモップを洗い、乾燥させます。

## 4. メンテナンス

### 4.2 ダストボックスとフィルター ダストボックス



本体のトップカバーを開き、ダストボックスを取り外します。ダストボックスのカバーを開いて中のゴミを捨ててください。  
高性能フィルターとスポンジフィルターを取り外し、スポンジフィルター・フィルターネット・ダストボックスを水で洗います。  
高性能フィルターは軽くたいてごみを落とします。高性能フィルターは水洗いしないでください。  
スポンジフィルター・フィルターネット・ダストボックスが完全に乾いてから取り付けます。

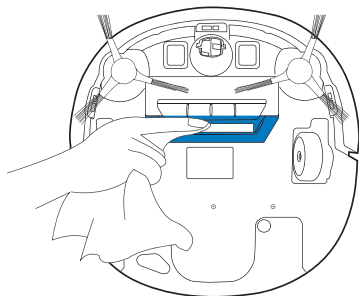


## 4. メンテナンス

### 4.3 ダイレクト吸引オプション、サイドブラシ

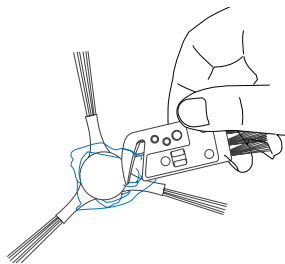
**注：** 付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

#### ダイレクト吸引オプション



ダイレクト吸引オプションを乾いた布できれいに拭きます。

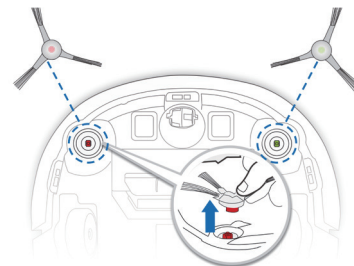
2



付属のメンテナンスツールを使って、サイドブラシに絡まった髪の毛や異物を取り除きます。

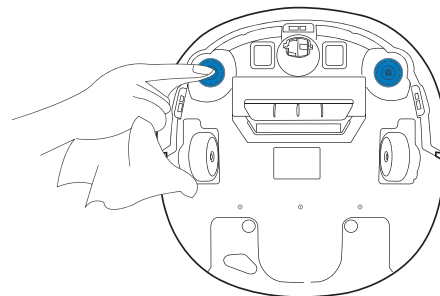
#### サイドブラシ

1



サイドブラシを取り外します。

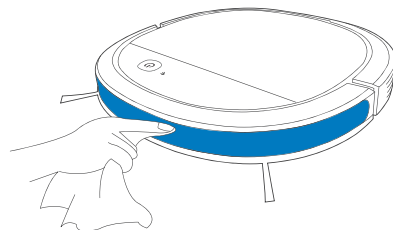
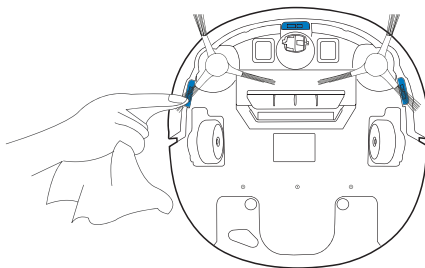
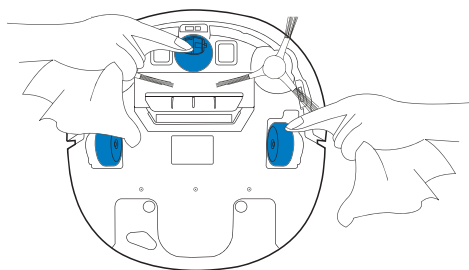
3



乾いた布でサイドブラシスロットを拭きます。

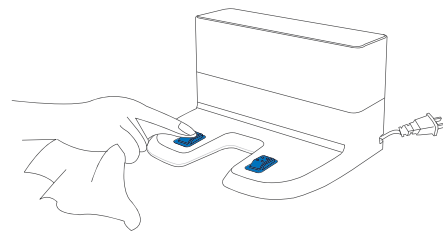
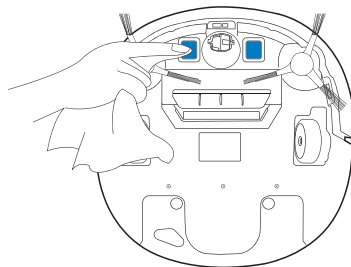
## 4. メンテナンス

### 4.4 その他の部品



メンテナンスツールや乾いた布を使って、回転ホイールに絡まった髪の毛を取り除きます。  
乾いた布を使って、落下防止センサーとバンパーを拭きます。

**注：**掃除機本体の充電コネクタおよびドッキングステーションピンを清掃する際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。



乾いた布を使って、充電端子およびドッキングステーションピンを拭きます。

## 4. メンテナンス

### 4.5 定期メンテナンス

本製品の性能を最適に保つため、下記表の頻度でメンテナンスや交換を推奨しています。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
クリーニングモップ	使用後毎回	50回の洗浄後
サイドブラシ	2週間に1回	3～6ヵ月ごと
スポンジフィルター／高性能フィルター	週に1回	3～6ヵ月ごと
回転ホイール 落下防止センサーバンパー 充電コネクタ ドッキングステーションピン	週に1回	/

付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

**注：**本製品の消耗品は、エコバックスジャパン直営ストアおよびエコバックス製品取扱店でご購入いただけます。

## 5. アラーム表示と警告音

掃除機本体が異常を感知すると警告音を鳴らし、AUTOモードボタンが赤色に変わります。

### インジケータライト

状況	インジケータライト
本体が清掃中	AUTOモードボタンが白色に点灯
本体が充電中	AUTOモードボタンが白色で点滅
本体のバッテリー残量が低下	AUTOモードボタンが赤色に点灯
本体で問題が発生	AUTOモードボタンが赤色で点滅

### 警告音

警告音	問題	解決策
1回	サイドブラシに何かが絡まっています。	セクション4「メンテナンス」の説明に従って、サイドブラシを清掃します。
2回	落下防止センサーに異常があります。	乾いた布を使って、落下防止センサーをきれいに拭きます。
3回	ダストボックスが適切に取り付けられていません。	ダストボックスが取り付けられていることを確認します。取り付けられている場合は、取り外して、もう一度正しく取り付けます。
ビーブ音の継続	本体が空転しているか駆動ホイールに何かが絡まっています。	タイヤが空転している場合は、障害物を取り除き床に戻します。セクション4「メンテナンス」の説明に従って駆動ホイールをきれいにします。

## 6. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	掃除機本体が充電されない。	掃除機本体の電源スイッチがオンになっていない可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体とドッキングステーションが接触していない可能性があります。	掃除機本体の充電コネクタがドッキングステーションピンと接触していることを確認してください。接触していない場合は手で掃除機本体の充電コネクタと充電ドックピンを接触させてください。
		バッテリーが完全に放電されている可能性があります。	バッテリーの容量を復活させます。掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。本体を手動で充電ドックに置き、3分充電した後で取り外します。これを3回繰り返してから、通常充電を行います。
2	掃除機本体がドッキングステーションに戻れない。	ドッキングステーションが正しく設置されていない可能性があります。	ドッキングステーションを正しく設置するには、セクション3.2を参照してください。
3	清掃中に動かなくなる。	床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
4	清掃が終了する前にドッキングステーションへ戻ってしまう。	バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、ドッキングステーションに戻って充電を行います。	この動作は通常の動作になります。
		床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。	この動作は通常の動作になります。清掃範囲の物を片付けていただくと清掃時間が変わる場合があります。

## 6. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
5	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われない。	タイマーの設定がキャンセルされた可能性があります。	詳細については、セクション3.4 を参照してください。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している可能性があります。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源スイッチをオンにしてドッキングステーションで充電を行ってください。
		本体の吸入口が塞がれていたり、本体の部品に異物が絡まったりしている可能性があります。	掃除機本体の電源をオフにしてダストボックスを掃除し、本体を裏返します。セクション4の説明に従って、本体の吸入口、サイドブラシおよびメインブラシを掃除してください。
6	掃除されていない箇所がある。	清掃領域が片付けられていない可能性があります。	床から小さなものを取り除き、清掃領域を片付けてから、清掃を開始してください。
7	掃除機本体がモップ掛け中にタンクから水が出てこない。	タンクに水がはいっていない可能性があります。	タンクに水を注入してください。
		掃除機本体の底部の排水口が詰まっている可能性があります。	掃除機本体の底部の排水口を確認して、掃除してください。

## 6. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
8	掃除機本体がWi-Fiネットワークに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っている可能性があります。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		掃除機本体がWi-Fiの届かない場所にある可能性があります。	掃除機本体をWi-Fiの届く範囲に移動させてください。
		掃除機本体の準備ができる前に、ネットワークのセットアップが開始された可能性があります。	電源スイッチを入れ掃除機本体のRESETボタンを3秒間押しします。掃除機本体から音楽が鳴り、Wi-Fiインジケータがゆっくり点滅したら、ネットワークセットアップの準備に切り替わります。
		スマートフォンのオペレーティングシステムが更新されていない可能性があります。	スマートフォンのオペレーティングシステムを更新してください。ECOVACSアプリは、iOS 9.0以上およびAndroid 4.0以上で動作します。
9	リモコンが正しく動作しない。	リモコンの電池が正しく入っていないか、電池が切れている可能性があります。	リモコンの電池が正しく入っているかを確認してください。電池が正しく入っていてもリモコンが動作しない場合は、電池を交換してください。
		掃除機本体の電源がオフになっているか、バッテリーが消耗している可能性があります。	掃除機本体の電源を入れてください。バッテリーの残量が少ない場合は充電を行ってからご使用してください。
		リモコンの信号が本体に届いていない可能性があります。	清潔な乾いた布を使って、リモコンの赤外線送信部と本体の赤外線受信部を拭いてください。リモコンの最大受信距離は約5mです。
		リモコンの赤外線が他の危機に妨害されている可能性があります。	赤外線を発信する機器の近くでの使用を避けてください。

## 7. 技術仕様

---

型番	DK3G		
作動電圧	14.4V DC		
ドッキングステーションモデル	CH1630A		
定格入力	100V AC、50-60Hz、25W	定格出力	20V DC、0.8A
リモコン型番	RC1633	作動電圧	3V DC

**注：** 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。



Congratulations on the purchase of your ECOVACS ROBOTICS DEEBOT! We hope it brings you many years of satisfaction. We believe that your new robot will help keep your home clean and give you more quality time to do other things.

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician will be able to help you with your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website: **[www.ecovacs.com](http://www.ecovacs.com)**

The company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

***Thank you for choosing DEEBOT!***

# Contents

---

1. Important Safety Instructions.....	27
2. Package Contents .....	29
3. Operating and Programming.....	32
4. Maintenance.....	38
5. Alarm Sounds .....	43
6. Troubleshooting .....	44
7. Technical Specifications.....	47

# 1. Important Safety Instructions

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

**READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE.**





**SAVE THESE INSTRUCTIONS**

1. This appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. Please make sure your power source voltage matches the power voltage marked on the Docking Station.
7. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
8. Use only the original rechargeable battery and Docking Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
9. Do not use without dust bin and/or filters in place.
10. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
11. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
12. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
13. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
14. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
15. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
16. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
17. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
18. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
19. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Docking Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
20. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.

# 1. Important Safety Instructions

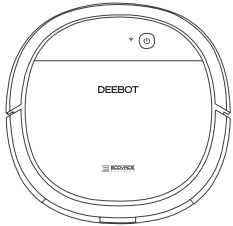
21. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
22. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Docking Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
23. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
24. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Docking Station.
25. Remove the Appliance from the Docking Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
26. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
27. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
28. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
29. When not using the Docking Station for a long period of time, please unplug it.
30. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
31. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace or remove the battery, please contact Customer Service.
32. If the robot will not be used for a long time, fully charge the robot and power OFF for storage and unplug the Docking Station.

33. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH1630A provided with the appliance.
34. The Remote Control pre-installs two non-rechargeable AAA batteries. To replace the battery of the Remote Control, please turn over the Remote Control, press and remove its Battery Cover. Remove the batteries, and insert the new batteries with the correct polarity. Reassemble the Battery Cover.
35. Non-rechargeable batteries are not to be recharged.
36. Different types of batteries or new and used batteries are not to be mixed.
37. Batteries of the Remote Control are to be inserted with the correct polarity.
38. Exhausted batteries are to be removed from the Appliance and safely disposed of.
39. If the Remote Control is to be stored unused for a long period, the batteries should be removed.
40. The supply terminals are not to be short-circuited.

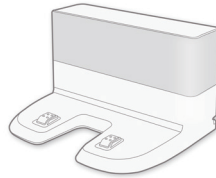
	<b>Class II</b>
	<b>Short-circuit-proof safety isolating transformer</b>
	<b>Switch mode power supply</b>
	<b>For indoor use only</b>

## 2. Package Contents

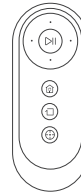
### 2.1 Package Contents



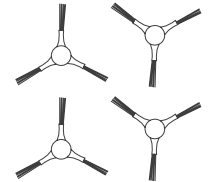
Robot



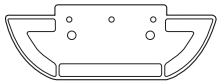
Docking Station



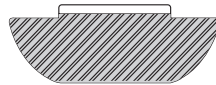
Remote Control with  
batteries



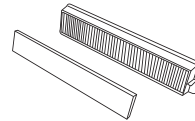
(4) Side Brushes



Cleaning Cloth Plate



Washable/Reusable  
Microfiber Cleaning Cloth



Sponge Filter and High-  
efficiency Filter

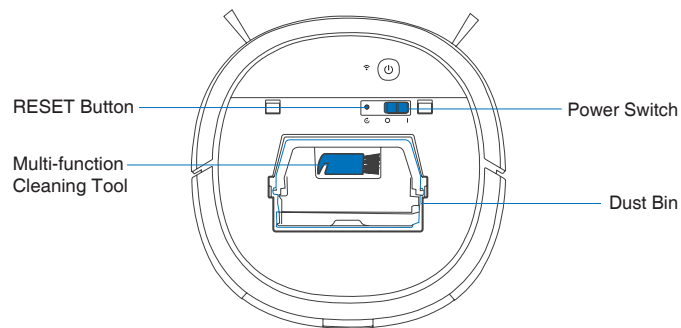
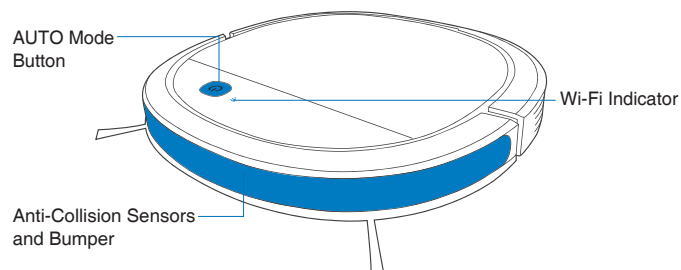


Instruction Manual+  
Quick Start Guide

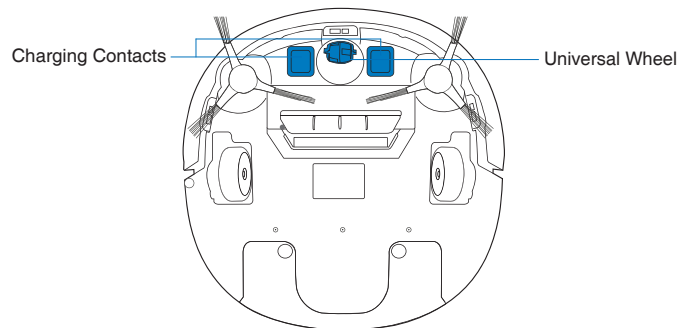
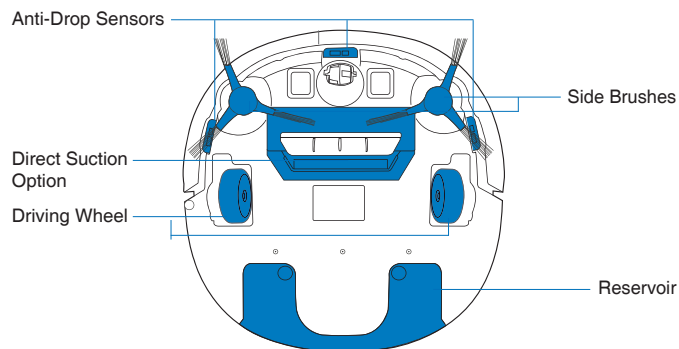
**Note:** Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

## 2. Package Contents

### 2.3 Product Diagram Robot

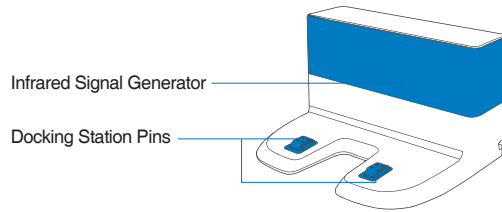


### Bottom View

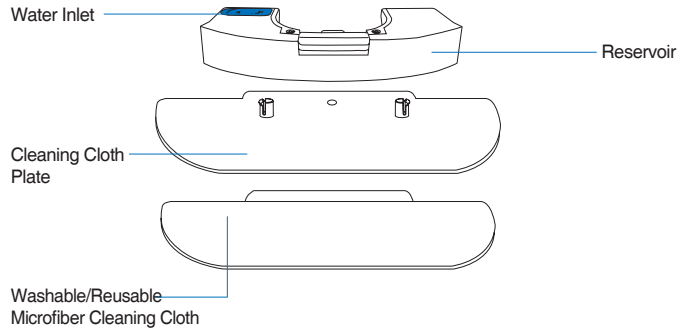


## 2. Package Contents

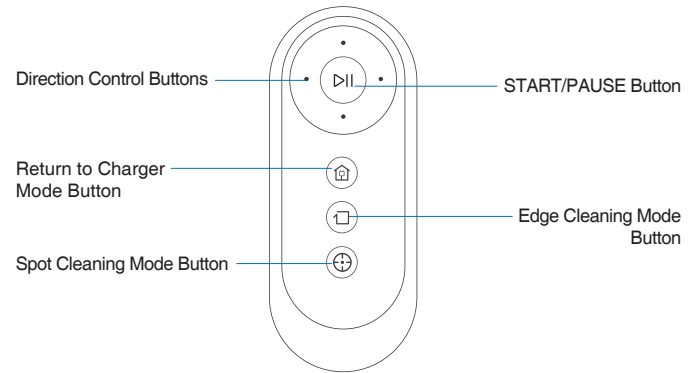
### Docking Station



### Advanced Mopping System



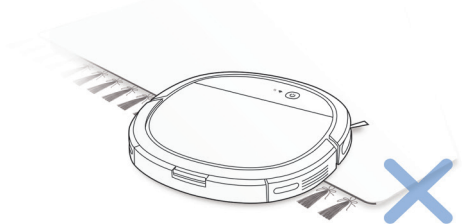
### Remote Control



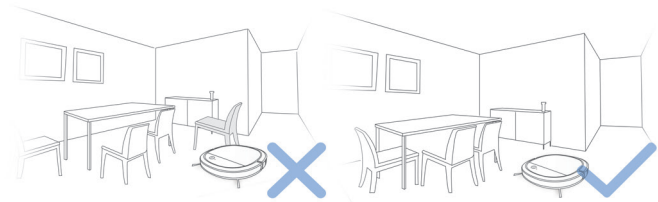
## 3. Operating and Programming

### 3.1 Notes Before Cleaning

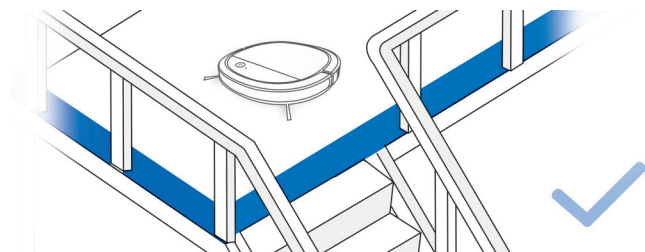
**WARNING:** Do not use DEEBOT on wet surfaces or surfaces with standing water.



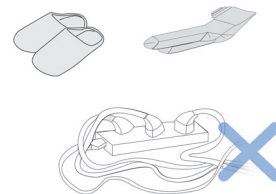
Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



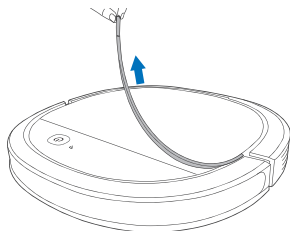
Remove power cords and small objects from the floor that the robot could be obstructed by.



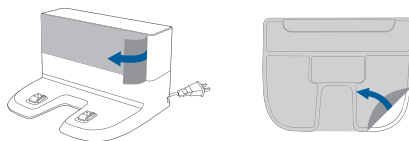
## 3. Operating and Programming

### 3.2 Preparation

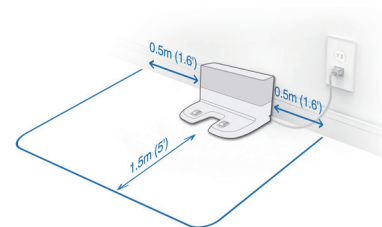
#### 1 Remove Protection Strip



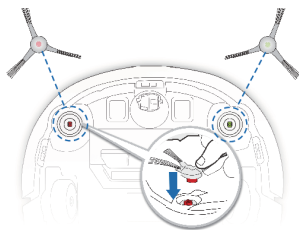
#### 2 Remove Protection Film



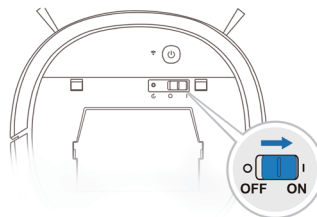
#### 3 Docking Station Placement



#### 4 Install Side Brushes



#### 5 Power ON



#### 6 Charge DEEBOT

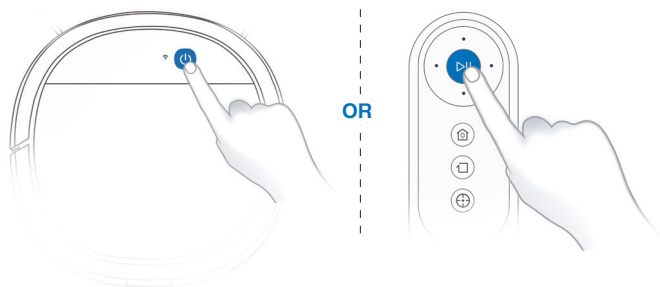


**Note:** When DEEBOT completes the cleaning cycle or when battery power gets low, DEEBOT automatically returns to the Docking Station to recharge itself.

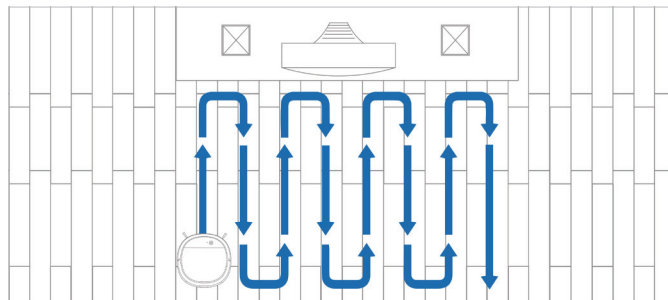
## 3. Operating and Programming

### 3.3 Selecting Cleaning Mode

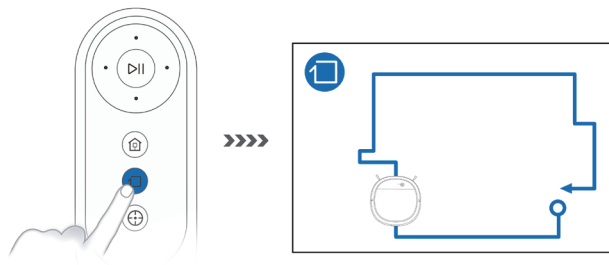
#### 1 AUTO Cleaning Mode



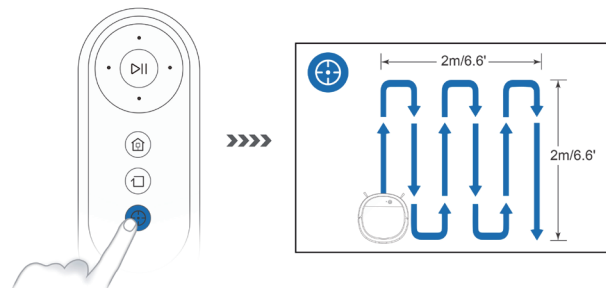
>>



#### 2 Edge Cleaning Mode

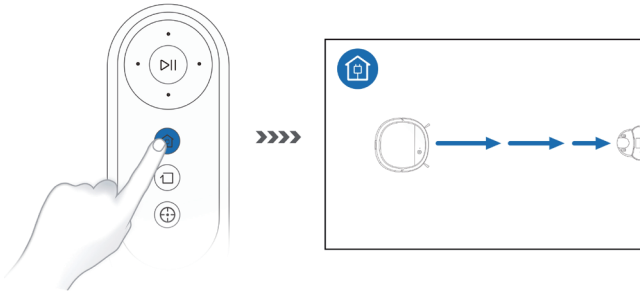


#### 3 Spot Cleaning Mode

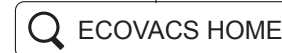


### 3. Operating and Programming

#### 4 Return to Docking Station



All the functions mentioned above can be enabled on the App. Download ECOVACS HOME to access more features, including MAX Mode, Scheduled Cleaning, etc.

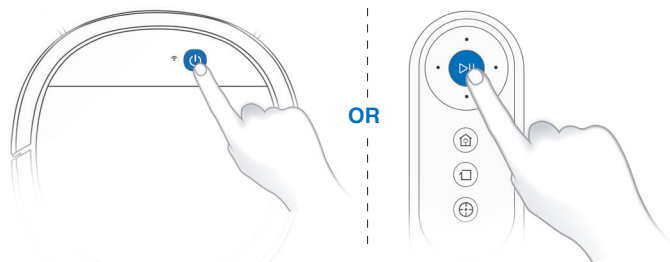


✓ iOS 9.0 or later    ✓ Android 4.0 or later

## 3. Operating and Programming

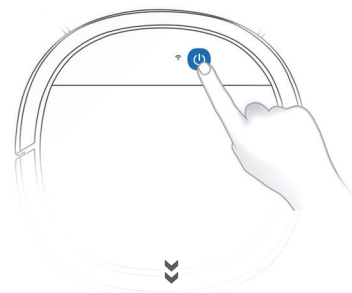
### 3.4 Pause, Wake Up, Power Off

#### 1 Pause

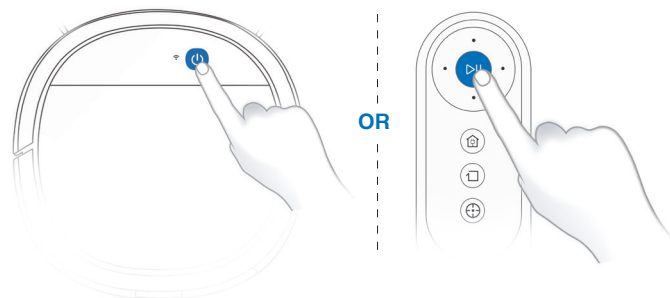


**Note:** The robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for a few minutes. Press the AUTO Mode Button on DEEBOT to wake up the robot.

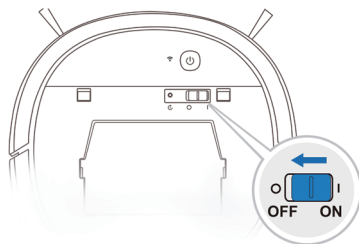
#### 2 Wake Up



Press the AUTO button on DEEBOT to wake it up



#### 3 Power OFF

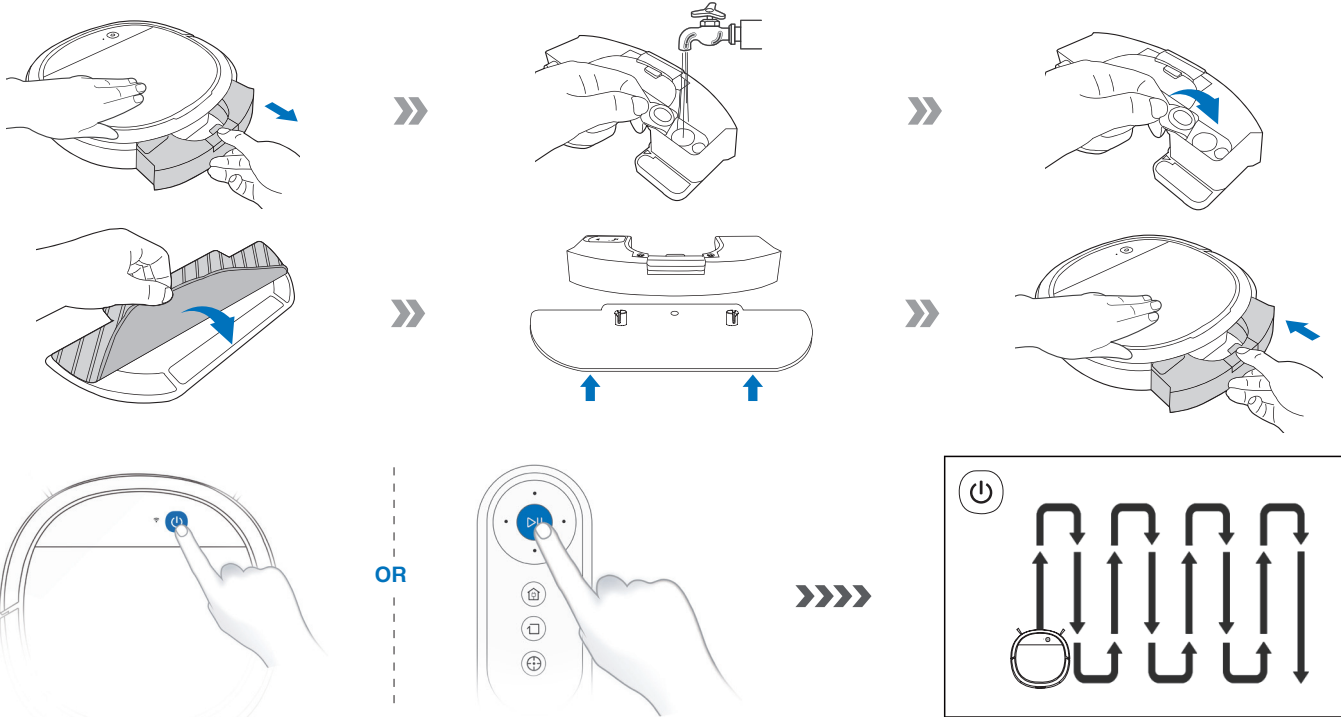


**Note:** When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it switched ON and charging.

## 3. Operating and Programming

### 3.5 Optional Mopping System

**Note:** Empty the Reservoir and remove the Cleaning Cloth Plate before cleaning on carpet.  
When using the mopping system, fold area rug edges under themselves so DEEBOT will avoid the rug.

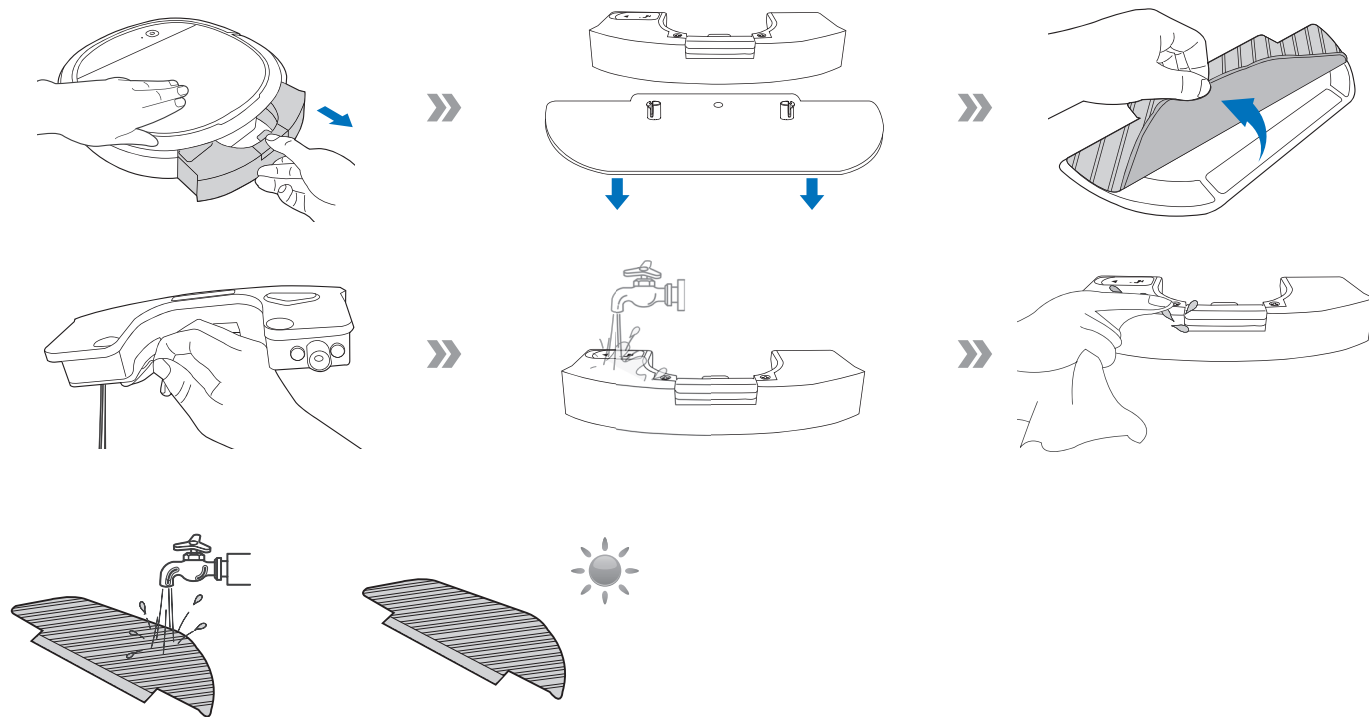


**Note:** After DEEBOT finishes mopping, empty any remaining water from the Reservoir.

## 4. Maintenance

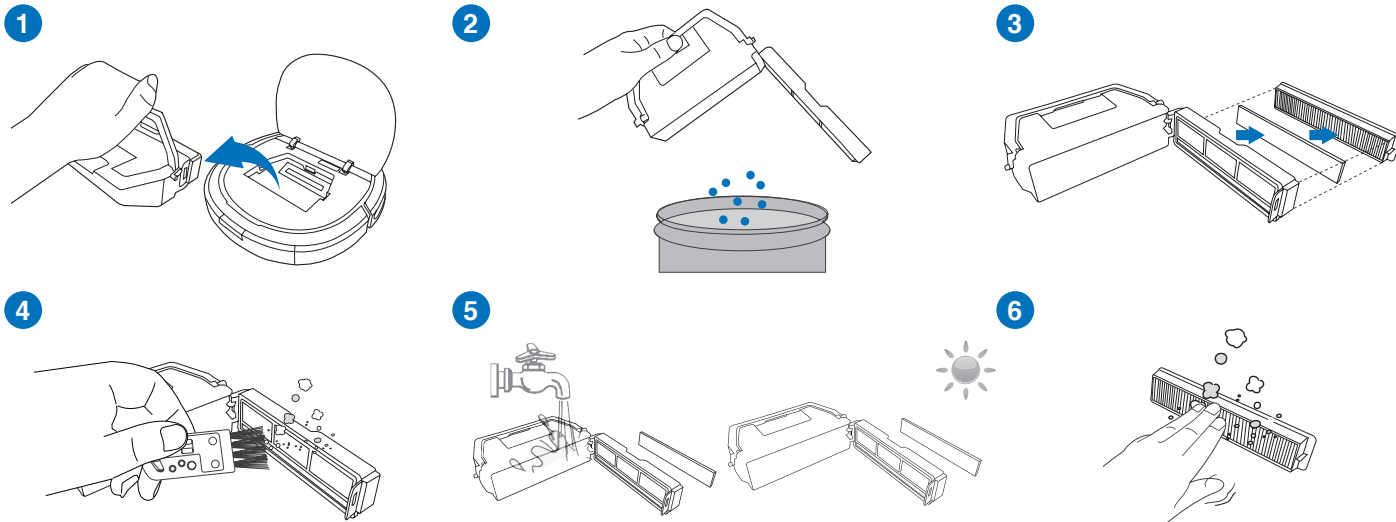
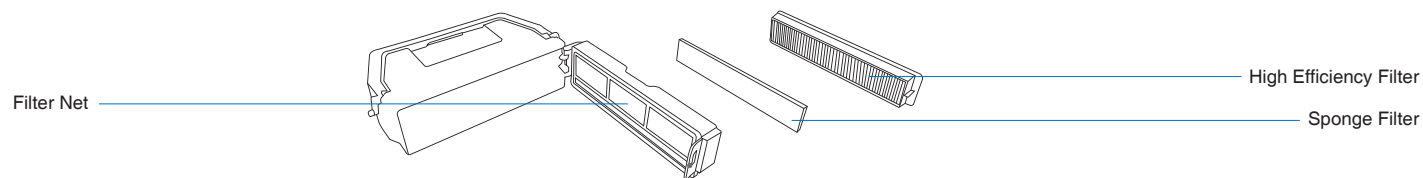
Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the Docking Station.

### 4.1 Optional Mopping System



## 4. Maintenance

### 4.2 Dust Bin and Filters Dust Bin

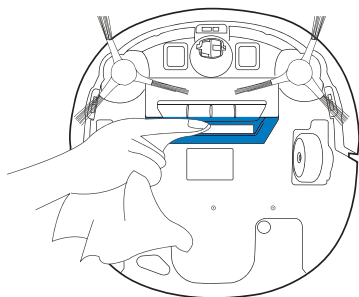


## 4. Maintenance

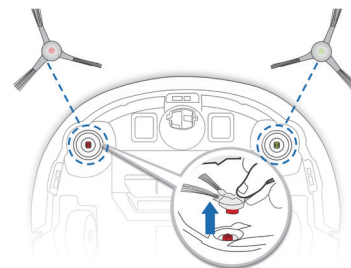
### 4.3 Direct Suction Option and Side Brushes

**Note:** A Multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

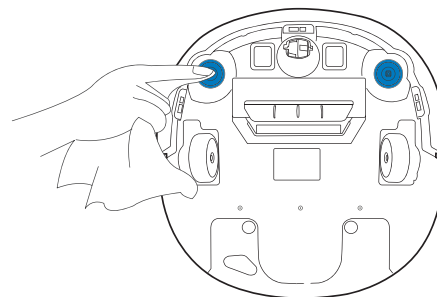
#### Direct Suction Option



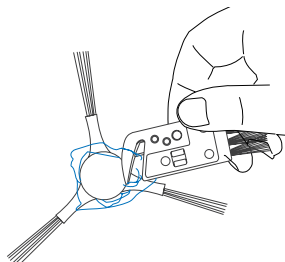
1



3

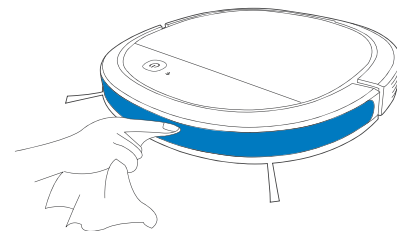
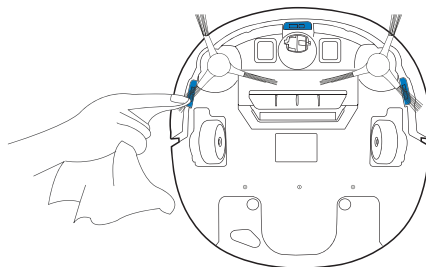
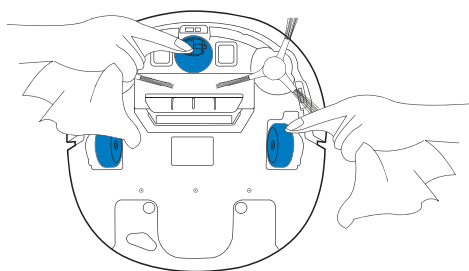


2

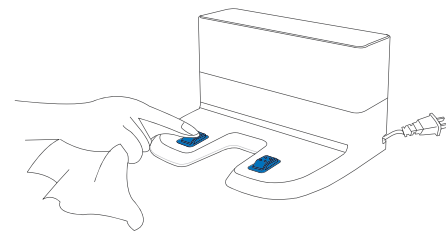
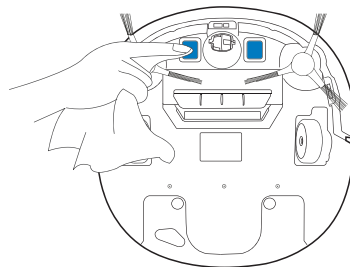




### 4.4 Other Components



**Note:** Before cleaning the robot's Charging Contacts and Docking Station Pins, turn the robot OFF and unplug the Docking Station.



# 4. Maintenance

## 4.5 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts with the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Cleaning Cloth	After each use	Every 50 washings
Side Brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Sponge Filter/ High Efficiency Filter	Once per week	Every 3-6 months
Universal Wheel Anti-Drop Sensors Bumper Charging Contacts Docking Station Pins	Once per week	/

**A Multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.**

**Note:** ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

## 5. Alarm Sounds

DEEBOT will tell you something is wrong with an alarm indicator light and sounds. More detailed support is available through the ECOVACS HOME and online website.

### Indicator Lights

Scenario	Indicator Light
The robot is cleaning	AUTO Mode Button glows a solid WHITE
The robot is charging	AUTO Mode Button flashes WHITE
The robot has low battery	AUTO Mode Button glows a solid RED
The robot has a problem	AUTO Mode Button flashes RED

### Alarm Sounds

Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	Side Brush is tangled.	Clean Side Brush as mentioned in Section 4 Maintenance.
Two Beeps	Anti-Drop Sensor Malfunction	Use a cleaning cloth to wipe the Anti-Drop Sensor clean.
Three Beeps	Dust Bin is not properly installed.	Make sure the Dust Bin has been installed; if it has, take it out and put it back in properly.
Continuous Beeps	The Robot is suspended or the Driving Wheels are tangled.	Put the Robot back on the ground or gently pat the bumper and clean the Driving Wheels as mentioned in Section 4 Maintenance.

## 6. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not charging.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT has not connected to the Docking Station.	Be sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Docking Station Pins.
		The battery is completely discharged.	Re-activate the battery. Switch ON DEEBOT. Place DEEBOT on the Docking Station by hand, remove after charging for 3 minutes, repeat 3 times; then charge normally.
2	DEEBOT cannot return to the Docking Station.	The Docking Station is not correctly placed.	Refer to section 3.2 to correctly place the Docking Station.
3	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
4	DEEBOT returns to the Docking Station before it has finished cleaning.	When the battery gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Docking Station to recharge itself.	This is normal. No solution necessary.
		Working time varies according to floor surface, room complexity and the Cleaning Mode selected.	This is normal. No solution necessary.

## 6. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
5	DEEBOT does not clean automatically at the scheduled time.	Time Scheduling function is cancelled.	Program DEEBOT to clean at specific times using the ECOVACS HOME.
		DEEBOT is switched OFF.	Switch ON DEEBOT.
		The robot's battery is low.	Keep DEEBOT switched ON and connected to the Docking Station to make sure it has a full battery to work at any time.
		The robot's Suction Intake is blocked and/or there is debris stuck in its components.	Power OFF DEEBOT, clean the Dust Bin and invert the robot. Clean the robot's Suction Intake, Side Brushes and the Main Brush as described in Section 4.
6	DEEBOT does not clean the whole area.	The cleaning area is not tidy.	Remove small objects from the floor and tidy up the cleaning area before DEEBOT starts cleaning.
7	The water is not coming out of the Reservoir when DEEBOT is mopping.	The Reservoir runs out of water.	Add water into the Reservoir.
		The water outlets on the bottom of DEEBOT are clogged.	Check the water outlets on the bottom and clean.

## 6. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
8	DEEBOT is not able to connect to the home Wi-Fi network.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal.
		Network setup started before DEEBOT was ready.	Turn ON Power Switch. Press the RESET Button for 3 seconds. DEEBOT is ready for network setup when it plays a musical tune and its Wi-Fi Indicator light flashes slowly.
		Your smartphone's operating system needs to be updated.	Update your smartphone's operating system. The ECOVACS HOME runs on iOS 9.0 and above, Android 4.0 and above.
9	Remote Control failure (Effective control range of the Remote Control is 5m (16')).	The battery in the Remote Control needs to be replaced.	Replace with a new battery making sure it is installed correctly.
		DEEBOT is powered OFF or DEEBOT's battery is low.	Make sure DEEBOT is powered ON and fully charged.
		The infrared signal cannot be transmitted because the Infrared Emitter on Remote Control or the Infrared Receiver on DEEBOT is dirty.	Use clean dry cloth to wipe the Infrared Emitter on Remote Control and the Infrared Receiver on DEEBOT.
		There is other equipment interfering with the infrared signal to DEEBOT.	Avoid using the Remote Control near other equipment using infrared signals.

## 7. Technical Specifications

<b>Model</b>	<b>DK3G</b>		
Working voltage	14.4V DC		
<b>Docking Station Model</b>	<b>CH1630A</b>		
Rated Input	100 V AC, 50-60 Hz, 25 W	Rated Output	20 V DC, 0.8 A
<b>Remote Control Model</b>	<b>RC1633</b>	Working Voltage	3 V DC

**Note:** Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

**Ecovacs Robotics Co., Ltd**

No. 18 You Xiang Road, Wuzhong District, Suzhou City,  
Jiangsu Province, P.R.China

DK3G-A06-IM2018R01